内部地区自主防災協議会 会長 東川 日出夫

自主防災協議会からのご連絡

日頃は、自主防災活動に、ご協力とご理解を賜り、厚く御礼を申し上げます。コロナ禍の中、例年と異なる対応をしていますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

1、「避難所運営キット」の配布について

災害時、各自治会が避難所などで、避難者の受け入れ、相談などを実施する場合、 「避難所運営キット」が必要ですので配布します。感染防止に役立てください。

①配布する資機材

1)非接触型温度計2個2)マスク100枚3)フェイスシールド10個

(*手指消毒用アルコール、使い捨て手袋などは自治会で準備ください)

②配布する目的

- 1)コロナ禍にあっても、いつ来るかわからない自然災害の備えは必要です。そこで「コロナウイルス感染対策」の一助として、すべての自治会で活用してください。
- 2) 市発行の「避難所運営ガイドライン」を実践し、避難所であっても「新しい生活様式」をキープするための道具の一種です。
- 3)これからは市が開設する「指定避難所」に行くことだけが避難ではなく、地域が決めた安全な場所への避難もあるので、そこで活用してください。

2、内部地区総合防災訓練について

- ① 実施日 12月6日(日) 8:00~12:00 (可能な限り短くする)
- ②訓練の概要 (*詳細は添付の「令和2年12月6日 防災訓練シナリオ」に記載しました)
 - 1) 一般住民、中学生の参加要請はせず、自主防役員、委員、運営班員の役割を確認する
 - 2) コロナウイルス感染予防対策の課題を見つけ出し、これからの改善につなげる。
 - 3) 地元対応の防災担当責任者(自治会)と災害対策本部との連携強化を図る。
- ② スケジュール

1) 地震発生 ;8:00

2) 災害対策本部員、避難所運営班員集合 ;8:20 (防災担当責任者(自治会)は地元にて状況確認)

3) 会場設営、 ;8:20~9:30

4) 避難所開設 ;9:30

5) 避難訓練開始(相互連絡が主体) :9:30~

災対本部⇔各避難所

災対本部⇔各自治会防災責任者(自治会長など)

各班員間の連携

来賓の講評

6) 会場撤収(消毒などを含む) :~12:00

以上 教育訓練部